

定額減税セミナー開催 煩雑な実務の押し付けに怒りの声

北東ブロック

26日、北東ブロックでは東区プラザを会場に定額減税セミナーが開催されました。昼の部、夜の部合わせて10名が参加。定額減税の概要や準備に何が必要なのか、年末調整はどのように変わるべきなど一連の流れを学習しました。

「なぜ、こんな面倒な事を実施するのか。従業員が多いと大変」や「面倒なことをしないで給付すればいいのに」など煩雑な実務を押し付けられることに怒りの声が上がりました。

参加者は皆、説明を聞いただけではイメージがわかない様子。「支部でも学習会を開催してほしい」との声もありました。また、「今年は特に仕事が無い」など商売の悩みなども交流できました。

北東ブロック

26日、民商会館で定額減税セミナーを開催し、昼7名・夜3名参加しました。

野上会長から「物価高騰対策として作られた制度。政府はこれで給与所得者の月々の手取りが増えたという減税感を出したいのだろうが、煩雑な手続きだ」と説明がありました。扶養控除申告書で従業員の扶養人数（16歳未満の扶養親族も）や配偶者・扶養親族の所得（48万円以下）をしつかり把握しなければなりません。源泉徴収簿・給与支払報告書を用い、例題で説明。「パンフレットよりわかりやすい」「給付すればいいじゃないか」「還付はどうやって行うのか」など制度に疑問と怒りでいっぱいでした。



セミナーを開催し、昼7名・夜3名参加しました。

野上会長から「物価高騰対策として作られた制度。政府はこれで給与所得者の月々の手取りが増えたという減税感を出したいのだろうが、煩雑な手続きだ」と説明がありました。扶養控除申告書で従業員の扶養人数（16歳未満の扶養親族も）や配偶者・扶養親族の所得（48万円以下）をしつかり把握しなければなりません。源泉徴収簿・給与支払報告書を用い、例題で説明。「パンフレットよりわかりやすい」「給付すればいいじゃないか」「還付はどうやって行うのか」など制度に疑問と怒りでいっぱいでした。



新潟民商

新潟民主工商会
新潟市中央区沼垂3丁目10-14
電話(243)0141
24年5月13日

中央・西ブロック

26日、民商会館で定額減税

セミナーを開催し、昼7名・夜3名参加しました。

野上会長から「物価高騰対策として作られた制度。政府はこれで給与所得者の月々の手取りが増えたという減税感を出したいのだろうが、煩雑な手続きだ」と説明がありました。扶養控除申告書で従業員の扶養人数（16歳未満の扶養親族も）や配偶者・扶養親族の所得（48万円以下）をしつかり把握しなければなりません。源泉徴収簿・給与支払報告書を用い、例題で説明。「パンフレットよりわかりやすい」「給付すればいいじゃないか」「還付はどうやって行うのか」など制度に疑問と怒りでいっぱいでした。



商売・くらし・子育ての交流 若い世代につなげる—婦人部ランチ会—

婦人部は、23日に婦人部三役と若い世代の交

流を深めるため、昨年9月に引き続いて二回目のランチ会をホテルオーラ・つばきで開催。14名が集まりました。

はじめに和合通子婦人部長より「商売のことなど婦人同士交流を深めましょう」とあいさつからスタート。



日程

飲食業交流会	5月14日(火)
定額減税セミナー	5月16日(木)
共済三役会・理事会	5月21日(火)

業種は建設関連を中心に服飾品小売や不動産業などサービス業や現在開業準備中の方の参加もありました。各テーブルでは、それぞれ自己紹介から商売やくらしのこと地域のことなど話題にしながらおいしい料理や季節のいちごのデザートを楽しみました。

開業準備中のAさんは、「希望している地域で物件探しをしているが、地域的な事情がありなかなかみつからない」と話すと不動産業のBさんが相談に乗ることになりました。商売の繋がりができるきっかけにもなりました。

今回は、初めて参加する方が多くいました。支部で開催している記帳会や小集会で部員同士のつながりがでてみたいことなど要望をだしてもらいました。

ランチ会終了後、「参加して良かった」など参加者から感想がありました。

誰でもいいSNS活用無料集客術！ —第1～8回飲食業交流会—

飲食業部会は駅前支部の会員の店「スナック嵯峨」を会場に「SNSでくらく活用無料集客術！」と題して18回目の交流会を開催しました。当日は10名が参加し「交流を広げたい」と遠く西区五十嵐から会外の参加もありました。

初めて実行委員の野上昇

会長から「コロナ禍・物価高騰を乗り越え、さらに商売を伸ばして行く為にも新しいお客様獲得にとても適したツールであるSNSを有効に使えるよう参加者同士活発に交流し学び合いましょう」とあいさつ。その後、駅前支部長の河原さんを中心前に前回から続いて「グーグルビジネスプロフィール」の説明が行われました。

今年で30周年を迎えるバーの経営者は、「30周年記念のイベントをホテルで開催するから幅広く宣伝したかった。自分でもフェイスブックはやっているけど、より効果のある宣伝方法を知ることができ良かった」や前回に続いての参加者からは「前回教えてもらつたけれど時間が経つたら忘れてしまつたから今回もまた参加した。継続して開催してくれているのでありがたい」などの声が聞かれました。

またこの日駅前支部で入会した居酒屋経営者も「同業者で情報交換を行いたい。次回も是非参加したい」と話しています。



午前中の開催です。ぜひ、参加をお願いします。

婦人部記帳会

日時 5月24日（金）

午前10時～12時まで

会場 新潟民商會館



第46回新潟民商婦人部総会

日時 6月16日（日）

開場 午前10時 午前10時30分開会

会場 新潟テルサ 中会議室
会費 三千円

午前中は学習会を行います。「かけがえのない命を救うために」と題して新潟市消防局の方を講師に学びます。その後、忘れない草の会の方より昔語りを聞きます。昼食休憩をはさみ総会を行います。参加できる方は、お近くの婦人部役員が担当事務局までご連絡ください。

県業者青年交流会

日 時：8月24～25日（土・日）※詳細は後日
会 場：ニュー・グリーンピア津南

参 加 費：会 員 3,000 円
家 族 20,000 円（小学生以下は無料）

好評だった昨年末の交流会に続き、今回は全国業者青年交流会のプレ企画として開催します。

県青協・新商連共催 地引網&BBQ

日 時：7月27日（土）
会 場：海辺の森キャンプ場（島見浜）
参 加 費、行 程などについての詳細は後日お知らせします。

婦人部からのお知らせ